

# DX化で化学の「枠」を超える!

## コミュニケーションで社会の課題解決へ貢献!

### 佐々木化学薬品株式会社

京都市山科区勤修寺西北出町68番地

#### 化学を通してお客様に創造と革新をもたらす 社会の人々に新たな価値の創出を提供する企業



当社は、1946年に試薬の販売で創業。60年代から金属表面処理薬品の開発・製造・販売を行って参りました。お客様の研究分野・生産分野に応じたプロセスをサポート、最適なソリューションを提供している会社です。事業内容は「金属表面処理事業」、「機能性樹脂事業」、「ライフサイエンス事業」、「CS(顧客満足)事業」です。金属表面処理事業では、化学研磨液、酸化皮膜除去剤・洗浄剤・剥離剤などをラインナップしております。お客様のご希望条件に合わせ、処理効果が高いながらも安全性が高く、環境負荷が低い薬品など最適な製品・処理方法のご提案が可能です。機能性樹脂事業では、樹脂と乾燥剤が一体化した当社の特許製品「ドライキープ(DRY KEEP®)」の開発・販売をしています。成形品自体へ乾燥機能を付与できるドライキープは、フィルム状・シート状・シール状・板状乾燥剤など要望に合った形状・サイズの製品提供が可能です。粉末用・健康食品用・医薬品用乾燥剤・検査薬包装材・検査キット乾燥剤機能付きパッケージや、LEDや自動車部品など工業用途の梱包材・除湿剤として使用いただいております。ライフサイエンス事業では、試薬、材料、分析機器などをお客様に提供し、産官学連携のライフサイエンス分野のものづくり活性化にも貢献しています。薬品製造メーカーと化学商社の2つの顔を持つ企業として、市場調査～製造～販売・配送迄一貫して管理している強みがあり、製造工場や研究所などにおけるものづくりに関する課題には、CS(顧客満足)事業でお応えしています。全社員がワンチームとなって、お客様に感動を提供するためDXをさらに推進させ、ワークフローの改訂による生産性向上で成長と分配、還元的好循環を実現させ、社員一人一人が可能性に気づき充実した生き方と働き方ができる魅力的で働きやすい環境を整えていきます。今後、さらなる技術革新や情報革命で社会が変遷し、人々のライフスタイルが変化していく中、必要とされるニーズに即応し、新しい用途や使用方法への要望を叶える製品開発に磨きをかけるためにも、DXの概念を浸透させ、「化学」の枠にとらわれず、さらなる成長を目指します。

#### DX化の推進で業務の属人化を解消し 平準化することで顧客満足度の向上を目指して

当社の基幹システムは、お客様からの要望や、きめ細かな対応など、

業務ニーズに応じた機能の追加・拡張の結果、システムを補うための人的作業が発生しているという背景がありました。さらに、残業ゼロに取り組む中で「業務の属人化」が課題として見えてきました。システム的にも業務の共有ができていないため、特定の人に集中した業務の内容がわからずカバーにも入れないなどの問題がありました。受講以前から、事業部制からチーム制へ組織改編し、情報を共有しやすい組織づくりを進めていましたが、さらなる改善方法を求めていた所、本講座を知って受講に至りました。DXについて学びながら変革の手順や方法を知りたかったのですが、DXプランを策定していく中でロードマップを作成し、進め方やスケジュールや会社の方針と自分の考えなどが雑然としていたところ、専門家の方に相談する中で情報が整理され、「できること」、「できていないこと」、「やりたいこと」などの課題が見える化されたことで分かり易くなり、取り組み方法や手順が明確になりDXへの道筋が見えました。業種業態が異なる背景の受講者の皆さんとのディスカッションを通じて、それぞれが抱える課題やハードルの違いなどを認識でき、また皆さんからアドバイスを受けることで新しい視点を得られたことは新鮮で非常に大きな学びになりました。

#### 現時点での取り組み状況と課題

ツールに業務を合わせる非効率なワークフローを変革するために、業務をリスト化し、業務効率化と省力化を図ったワークフローの最適化を進めています。また、全社員がアクセスできる日報やオンライン会議、生産現場と品質管理を繋ぐ情報の可視化などの結果、今まで出なかったような改善意見や提案、課題が共有化され、見える化されてきました。今後は、業務プロセスの改善とツール導入の検討を重ね、経営層を含む全社員に当事者意識を実感してもらえるような人事制度や、個人以外にもチーム単位で評価される仕組みづくりなどを検討しています。また、DX化の概念を社内に浸透させることで、部門やチームの立場だけではなく、組織全体、そしてお客様の立場まで社員全体が俯瞰して捉えられるような意識改革を進めていきたいと考えています。そして、業務の平準化による安定したサービスの提供で顧客満足度がより一層追求できると考えています。



#### 情報共有とオープン化で人の価値を無限に発揮

DX化の推進と共に、社員同士のコミュニケーション向上を目指して、ワンフロア・フリーシートのオフィス環境で、様々な情報共有や会議などのオープン化を進めています。DX化を進めて、誰もが気軽に社内の情報にアクセスでき、様々な意見が述べられる風通しの良い会社にし、社員全体で働きやすい職場環境にすることで、当社ビジョンである「一人一人の価値を無限に発揮できる会社」を達成し、「化学」の枠を超えた魅力的な企業へと成長し、10年後、20年後も新たな価値を創出し、社会課題の解決に貢献し続けて参ります。